



野焼き作業での事故多発！



長野県の野焼き作業での農作業死亡事故発生状況

平成30年 7件

令和元年 3件

令和2年 1件

やむを得ず野焼き作業をする場合は必要最小限にしましょう。

①風がある日は原則禁止！

②一人ではなく複数人で行いましょう！

③燃えにくい服装で実施しましょう！

野焼き作業を実施する際の注意点

始める前の注意点

- ①周囲に燃えやすい物が無い場所で行いましょう。
- ②消火のため水バケツ、スコップなどを準備しましょう。
- ③防災性能の高い服装など、自身の燃え移り対策を行いましょう。
- ④事前に消防署への届出や連絡をしましょう。

作業中の注意点

- ①少しずつ燃やし周囲に燃え広がらないようにしましょう。
- ②風が強いと感じたらすぐ消火しましょう。
- ③火を消すまでその場を離れないようにしましょう。
- ④一人ではなく、できる限り複数人数で行いましょう。

長野県の野焼き事故事例

平成29年から令和2年にかけて、長野県内で発生した農作業死亡事故57件のうち**14件**は野焼き作業中の事故になります。

ここに野焼き死亡事故に関する事例を紹介し特に注意すべき点を紹介します。

【事故状況①】

乾燥注意報が出ていた風のある日に、一人で休耕地にて下草を燃やしていた火に巻き込まれ焼死。

【事故状況②】

一人で下草を燃やしていたところ、休耕地約1,000㎡まで燃え広がり、本人の着衣にも燃え移り焼死。

【事故状況③】

噴霧器に入った灯油をまき、一人で枯れ草を燃やしていたところ、灯油が着衣にかかり火が燃え移り焼死。

いずれの事故も

- ・ 単独で
 - ・ 風が強い日に
 - ・ 燃えやすい服装で
- 実施していることが判明しています。

【農作業事故ゼロを目指して！！】